



フィリップ モリス ジャパン

プレスリリース

2024 年 1 月 23 日  
フィリップ モリス ジャパン合同会社

## フィリップ モリス インターナショナルが 8 年連続「グローバル・トップ・エンプロイヤー」に認定 日本を含む世界 31 か国における優良な雇用環境と人事制度を評価

フィリップ モリス ジャパンとしては 5 年連続の「トップ・エンプロイヤー」認定  
「煙のない社会」実現に向け、変化を続ける時代のニーズに応える多様な人材が輝く環境づくりを推進



フィリップ モリス ジャパン合同会社(本社:東京都千代田区、社長:シェリー・ゴー、以下 PMJ)は、2024 年 1 月 23 日、フィリップ モリス インターナショナル(統括本部:スイス、ローザンヌ、以下 PMI)と共に、オランダ、アムステルダムに本部のあるトップ・エンプロイヤー・インスティテュートより「トップ・エンプロイヤー」認定を受けたことを発表いたしました。PMI としては「グローバル・トップ・エンプロイヤー」認定を 8 年連続で、PMJ としては日本における「トップ・エンプロイヤー」の 5 年連続の認定です。トップ・エンプロイヤー・インスティテュートは「働く環境・採用・人材開発と教育・社員の福利厚生・多様性とインクルージョン」などの分野を中心に世界の企業の人事制度と雇用環境を評価し、高い基準を満たした優良企業に対しトップ・エンプロイヤー認証を行う第三者機関です。今回、PMI と日本を含む世界 31 か国のフィリップ モリスの現地法人が、変化を続ける時代のニーズに応え、全社員にとって素晴らしい雇用環境を提供するために変革の推進を継続していることが評価され、2024 年度に認定を受けた 17 企業の一社に名を連ねることとなりました。

トップ・エンプロイヤー・インスティテュートによる認定プロセスでは、下記の 6 つの人事領域において当社が基準を満たしているかどうか審査されました:

1. 推進力: 事業戦略、人事・人材戦略、リーダーシップ形成
2. 組織形成力: 組織化および改編、人事のデジタル化、労働環境の改善
3. 誘引力: 企業ブランディング、人材獲得、研修制度の充実化
4. 育成力: パフォーマンスの向上、キャリア形成、学習機会の提供
5. 団結力: 価値観、モラルと誠実さ、多様性とインクルージョン持続可能性
6. エンゲージメント力: ウェルビーイング(福利厚生)、報酬と評価、離職時のフォロー体制

PMI ならびに PMJ では、これらすべての領域において常に最高水準を目指しており、その姿勢と結果を適正に評価され、トップ・エンプロイヤー認定を取得するに至りました。PMI は現在、世界で 7 万 9,000 人以上の従業員



を擁し、日本では約 1,600 人が「煙のない社会」の実現を目指しています。PMI は、煙の出ない製品を全世界 82 の市場で販売しています(2023 年 9 月末時点)。今回の認定を励みに、今後とも業界の変革をリードする企業として、また多様性とインクルージョンを重要な企業価値として掲げるグローバルな企業として、今後も「トップ・エンプロイヤー＝最高の雇用主」認定にふさわしい人事制度と雇用環境のさらなる改善と進化に努めて参ります。

PMJ における人事・キャリアについては [キャリア \(pmi.com\)/](https://www.pmi.com/) (英語)をご覧ください。

PMI の人事・雇用環境については [Develop Your Career at Philip Morris | PMI - Philip Morris International](#) (英語)をご覧ください。

トップ・エンプロイヤー・インスティテュート」に関する詳細情報は、公式ウェブサイト <https://www.top-employers.com/en/> (英語)をご参照ください。

### PMI の企業ビジョン「煙のない社会」の実現に向けて

PMI は、「煙のない社会」の実現を目指し、長期的に紙巻たばこやニコチン以外の製品を含むポートフォリオの進化に取り組む国際的たばこ企業です。現在の製品ポートフォリオは、主に紙巻たばこおよび煙の出ない製品で構成されています。

PMI は 2008 年以降、105 億米ドル以上を投資し、紙巻たばこの販売終了を目指して、喫煙を続ける成人喫煙者(日本においては 20 歳以上、以下同)のために革新的な煙の出ない製品の開発、科学的実証、市販化を行っています。これには、特に前臨床システム毒性学、臨床・行動研究、市販後調査の分野における世界トップクラスの科学的評価能力の構築が含まれます。PMI は、経口ニコチンの大手であるスウェディッシュマッチ社を 2022 年 11 月に買収し、両社の IQOS と ZYN ブランドによって、世界的な煙の出ない製品のリーダーとなりました。米国食品医薬品局(FDA)は、PMI 社の IQOS Platform 1 デバイスとたばこスティック、スウェディッシュマッチ社のスヌースをリスク修飾(軽減)たばこ製品(MRTP: Modified Risk Tobacco Products)として販売することを許可しました。2023 年 9 月 30 日時点で、PMI の煙の出ない製品は、世界で 82 の市場における主要都市ないし全国規模で展開しており、全世界で約 1,970 万人もの成人喫煙者が紙巻たばこの喫煙をやめ、IQOS へ切替えたと推定されています。煙の出ない製品は、PMI の 2023 年第 3 四半期純売上高の約 36.2%を占めています。ライフ・サイエンス分野における強固な基盤と重要な専門性を持つ PMI は、2021 年 2 月にウェルネスとヘルスケア分野への拡大の意欲を発表し、子会社のベクトラ・フェルティン ファーマを通じて、シームレスな健康体験の提供を通じて生活をより豊かにすることを目指しています。

詳細は、PMI のウェブサイト( [www.pmi.com](http://www.pmi.com) )および PMI サイエンス( [www.pmiscience.com](http://www.pmiscience.com) )をご覧ください。

### 「煙のない社会」を目指す PMJ について

PMJ は、PMI の日本における子会社です。日本で販売される PMI 製品のマーケティング・販売促進活動を行っています。PMJ は 1985 年に日本で営業を開始して以来事業拡大と成長をつづけ、全国に約 1,600 人の従業員を擁し、日本のたばこ市場で約 37.6%のシェアを有する、加熱式たばこ市場を牽引する日本第 2 位のたばこ会社です(2022 年末時点)。PMJ は PMI が掲げる「煙のない社会」を目指す取組みをここ日本で推進しています。

PMJ の「煙のない社会」の実現を目指し、加熱式たばこのみ利用可能な「煙のない」施設や観光地などを全国で広げる取組みに関して詳しくは PMJ ウェブサイトをご覧ください:

<https://www.pmi.com/markets/japan/ja/home>